

OP ひるま歯科 矯正歯科のニュースレター

ひるまだより

〒106-8555 東京都港区新橋1-26-1 曙第3ビル2F



OPひるま歯科 矯正歯科
OP Hiruma Dental Clinic

〒190-0012 立川市曙町1-36-1 曙第3ビル2F
TEL=042-526-3376 HP=<http://www.hiruma.or.jp/>
E-mail=clinic-contact@hiruma.or.jp

2月

日	月	火	水	木	金	土
			01	休	03	04
休	06	07	08	09	10	休
12	休	14	15	休	17	18
休	20	21	22	休	24	25
26	休	28				

3月

日	月	火	水	木	金	土
			01	休	03	04
休	06	07	08	休	10	11
12	休	14	15	休	17	18
休	休	21	22	休	24	25
26	休	28	29	休	31	



品に入部したのですが、担当楽器のフルートを吹いてみるとワイヤーを調整したあととは口にフルートをあてるだけでも痛かったです。でもそれ以外

など毎回アドバイスしてくれました。教えてもらったことを意識してしっかりとみがくと、よい状態を保つことができます。菌みがきの仕方によって、菌の状態は変わってくるんだなあと実感できました。私は矯正治療を通して「菌は体の一部」ということに気づくことができました。菌並びを治すことは体を治すことと一緒にね。体と同じように菌のことも大切に考えていきたいと思います。

◆日常生活に支障はありましたか。

——中学校に入学し、すべての歯が永久歯となった13歳の時に始めました。

◆治療は何歳の時から始めたのですか。

治療をスタートしますと説明を受けました。

——小さい頃から上下の前歯が噛み合わない状態で小学校の歯科検診で歯並びが良くないと指摘されていました。9歳の時、自宅近くの歯科医院で診てもらったところ、矯正専門の医院で治療を受けることを勧められました。それで訪れたのがOPひるま歯科矯正歯科でした。晝間先生に診てもらった結果、矯正治療は必要だけれど歯の生え変わりの時期なので、2、3ヵ月に1度通院して様子をみるとのことです。すべての歯が永久歯に生え変わってから

◆矯正治療を始めたきっかけを教えてください。

のときはちゃんと吹くことができたので、部活動は休まず参加しました。

◆ワイヤーの装着以外に先生から指導を受けたことはありませんか。

——私は舌が生まれつき大きく、無意識のうちに口の中で舌をのばしてしまふようで、晝間先生に、舌が口を押してしまい、その影響で上の歯と下の歯の間にすき間があきやすくなりますと言われました。それを防ぐために、舌の先を日常的に上あごの奥のほうにつけておくよう意識すると良いでしょうと教えていただきました。

◆OPひるま歯科矯正歯科はどのような医院だと思いますか。

——歯並びのことだけでなく、歯みがきなどメンテナンスの大切さをいねいに教えてくれる医院です。歯科衛生

歯並びを治すことは体を治すこと
体と同じように歯も大切に考えたい



OP ひるま歯科 矯正歯科
院長 晝間康明

Yさんの症状について解説します

経過観察の後、抜歯治療を行った成長期の開咬症例

初診時の診断：中立咬合 叢生歯列 下後退顎 開咬合 両突歯列

初診時



經過觀察終了・動的治療開始時



矯正装置装着時



動的治療終了・保定開始時



Yさんは9歳の時に来院。上顎前歯が唇側に傾斜して突出し上下顎前歯部に叢生を認め前歯は開咬でした。乳歯と永久歯の混在する混合歯列期で上顎左側犬歯は萌出しておらず萌出スペースがないことから顕著な八重歯になることが予想されました。上下顎骨のズレを改善するための上顎骨の成長抑制や下顎骨の成長促進に効果的な方法はないこと、叢生は上下顎骨の大きさに対して歯が大きすぎるのが原因であり、顎骨を大きくして歯を並べようとしても顎骨を大きくすることができず効果がないことから、永久歯列が完成し顎骨の成長がある程度予測できる頃に治療を開始することが適当と考え、メインテナンスをしながら経過観察を行う方針としました。

上下顎第1大臼歯までの永久歯が萌出した段階で検査を行ったところ、初診時同様に上顎骨に対して下顎骨の相対的な位置は後方のままの成長であり、永久歯の萌出にともない犬歯の唇側転位は進み開咬の改善も認められませんでした。治療方針は上下左右4番を抜歯し矯正治療を行うこととしました。

治療結果は、上下顎前歯の後退、鼻骨・オトガイ部の成長により E-line が前方に移動し総合的に口唇突出感や口唇閉鎖時の緊張感は改善し、口元の良好なバランスを得ることができました。また、上下歯列の養生、犬歯の八重歯は改善し、正中も一致しました。